

令和6年度 ごみ減量化機器使用状況調査報告書

(令和2年度補助制度利用者対象)

◆目 的

ごみ減量化機器の使用状況を把握し、本補助制度やごみ減量に関する意見や要望を調査することによって、更なるごみ減量化推進のための参考とすることを目的とする。また、機器を使用するうえでの疑問や質問に対して回答することにより、継続的にごみの減量に取り組んでいた

◆内 容 機器購入から4年経過した時点での使用状況調査

◆対 象 者 令和2年度にごみ減量化機器購入費補助制度を利用した世帯

◆調査世帯数 355世帯
(郵送不達20世帯を除く)

◆調 査 方 法 調査表を郵送し、返信用封筒またはオンライン回答により回収

◆調 査 時 期 令和7年1月7日～1月31日

◆回答世帯数 258世帯

◆回 答 率 73%

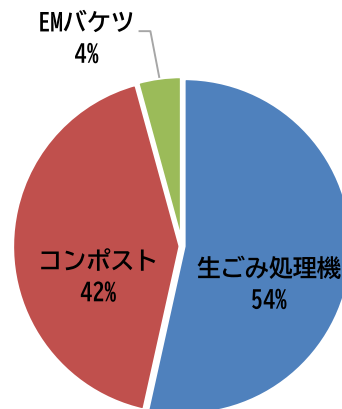
◆そ の 他 アンケートは匿名で実施
Q7の機器を使用するうえでの疑問や質問に対し、「回答を希望する」とした方には名前を記入していただき、個別に郵送で回答する。

※本報告書内の回答数は、調査票の各項目について、未回答の方もいるため、各項目の合計値は一致しない場合がある。

回答者の属性

補助申請した機器はどれですか。

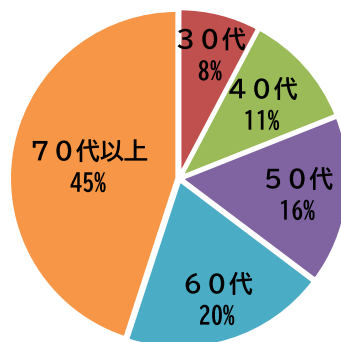
	回答数
生ごみ処理機	138
コンポスト	109
EMバケツ	11
合計	258



生ごみ処理機と容器(コンポスト/EM バケツ)がおおよそ半数ずつとなっている。

主に使用される方の年齢はおいくつですか。

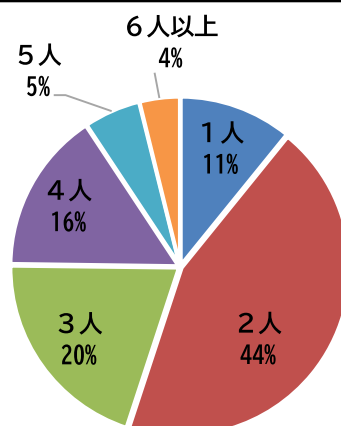
	回答数
20代	0
30代	20
40代	29
50代	42
60代	51
70代以上	116
合計	258



機器を購入してから4年が経過していることもあり、70代以上が約半数となっている。
年代が上がるにつれて、利用者の割合も増えている。

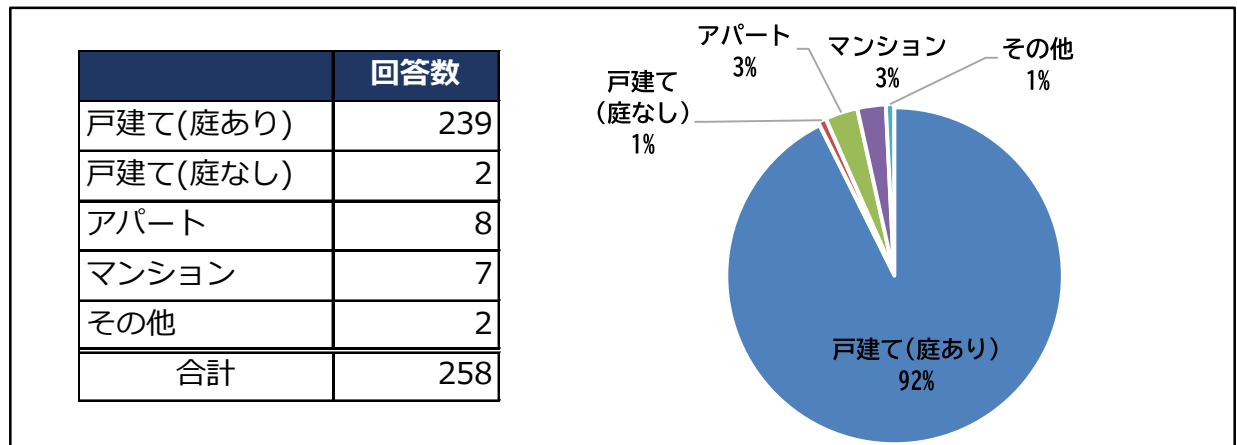
世帯人数は何人ですか。

	回答数
1人	28
2人	114
3人	52
4人	40
5人	14
6人以上	10
合計	258



2人以下の世帯が約6割を占めている。

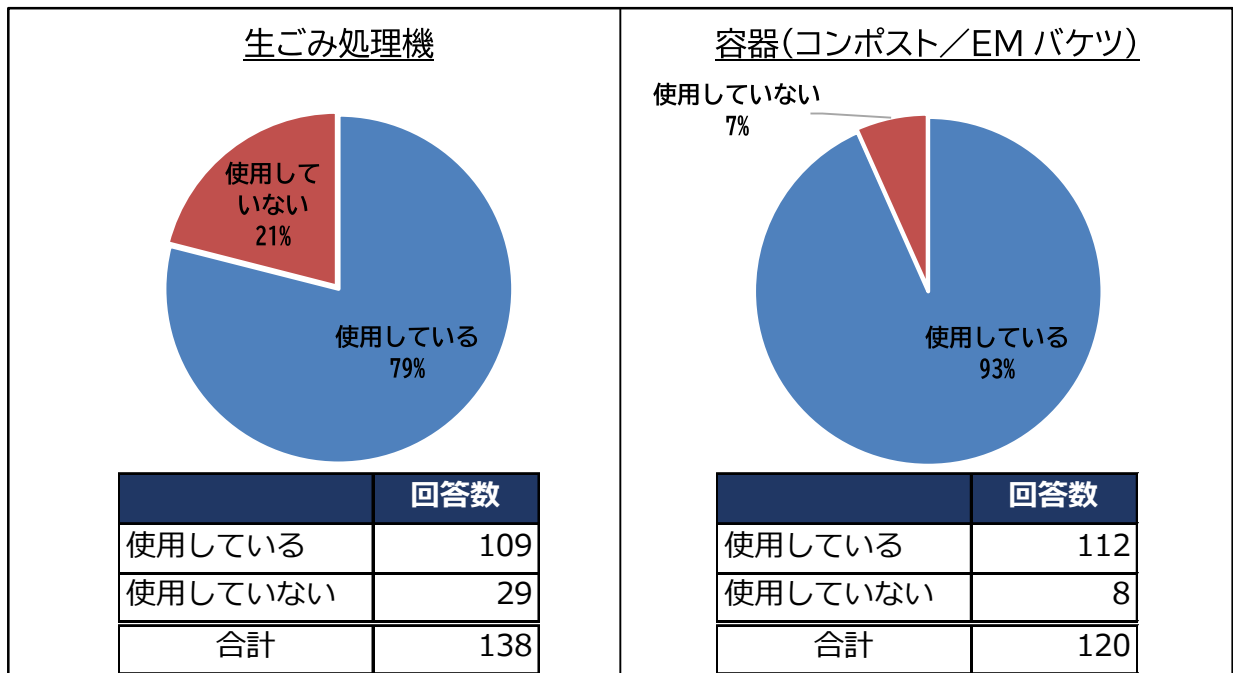
住居の種別はどれですか。



戸建て(庭あり)が約 9 割を占める。

集計結果

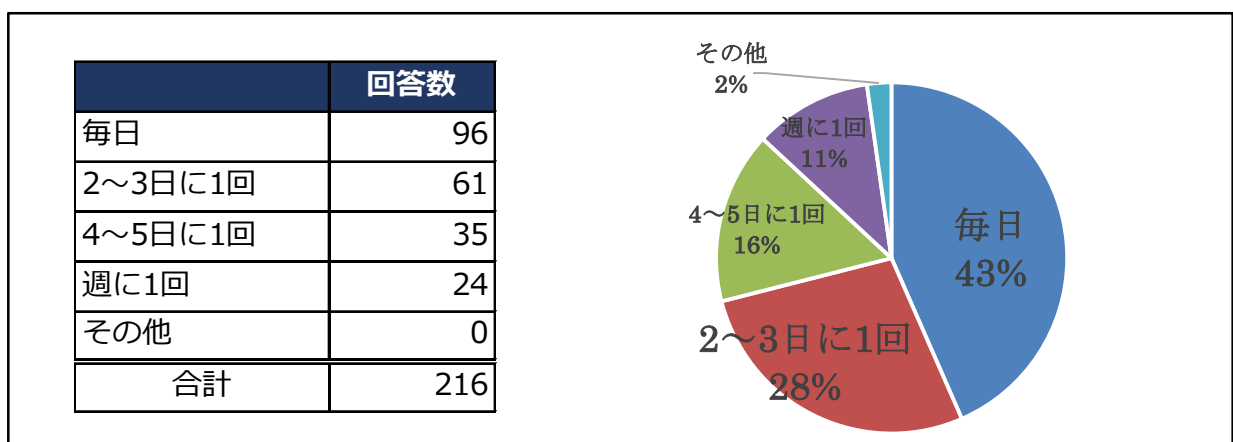
【Q1】令和 2 年度に補助申請した機器は現在も使用していますか。



使用していない方の割合は、生ごみ処理機で約 2 割、容器(コンポスト／EM バケツ)で約 1 割となっている。別調査(令和 5 年度購入者対象)にて、生ごみ処理機の購入から 1 年後に使用を止めている方は約 1 割であったため、そこから 3 年が経過することで更に 1 割の方が使用を止めていることが分かる。

【Q2】(【Q1】で①と回答した方にお伺いします)

機器の使用頻度(生ごみの投入頻度)はどれくらいですか。



「毎日使用している」と「2～3 日に1回使用している」といった、高い頻度での使用が約 7 割を占める。

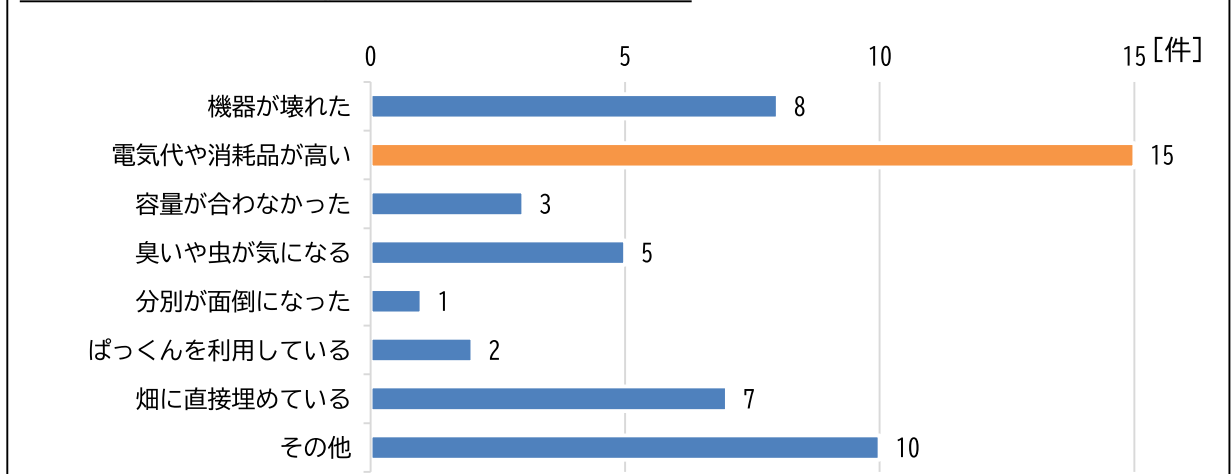
【その他(抜粋)】

- 生ごみの臭いが気になる夏場のみ使用する。(2 名)
- 月に 1～2 回程度使用する。(2 名)

【Q3】(【Q1】で②と回答した方にお伺いします)

現在、機器を使用していない理由は何ですか。(複数回答可)

<生ごみ処理機を使用していない理由>

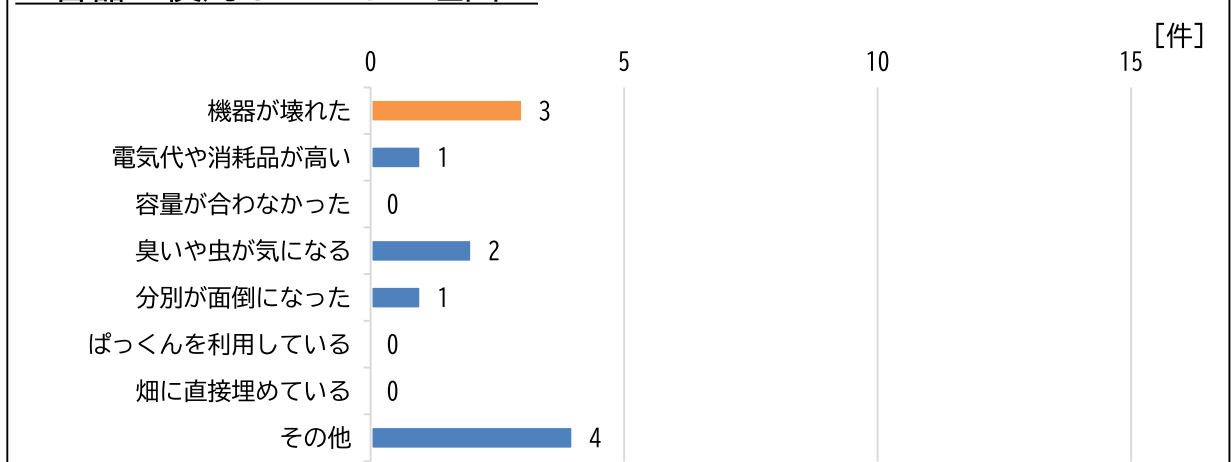


生ごみ処理機の場合は、「電気代や消耗品が高い」と回答した方が最も多い。購入前に電気代や脱臭フィルターなどの消耗品費用をよく確認していただく必要がある。

【その他(抜粋)】

- ひとり住まいとなり、調理をしなくなったため、生ごみが出ない。(3 名)
- 夜間に使用していたが、動作音が気になる。時間が掛かりすぎる。(2 名)
- 利用時、特に夏場は部屋の温度が高くなってしまったため、コンポストに切り替えた。
- 家族がつまようじやアルミホイルなど何でも入れてしまうため使えなかった。
- コンポストの方が便利で有効活用できる。
- 市外へ引っ越し、キッチンにディスポーザーを設置した。

<容器を使用していない理由>

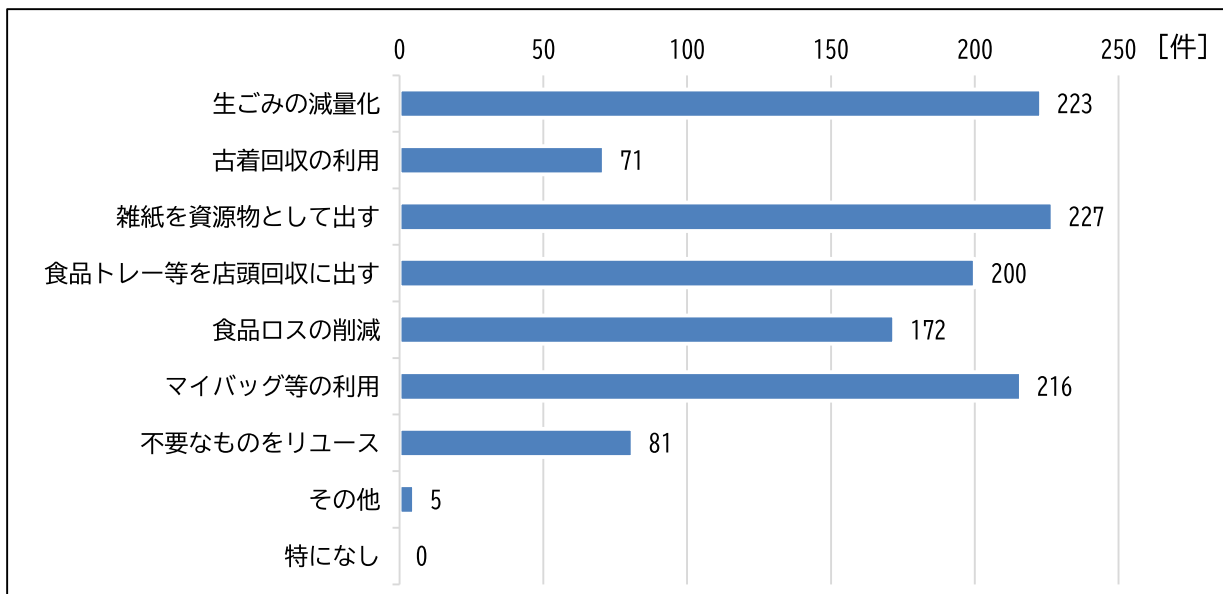


容器の場合は、「壊れた」が最も多く、次いで「臭いや虫が気になる」が多い。

【その他(抜粋)】

- ひとり住まいとなり、調理をしなくなったため、生ごみが出ない。
- イノシシにコンポストを何度も掘り起こされてしまい諦めた。

【Q4】ごみの減量・リサイクルで取り組んでいることは何ですか。(複数回答可)

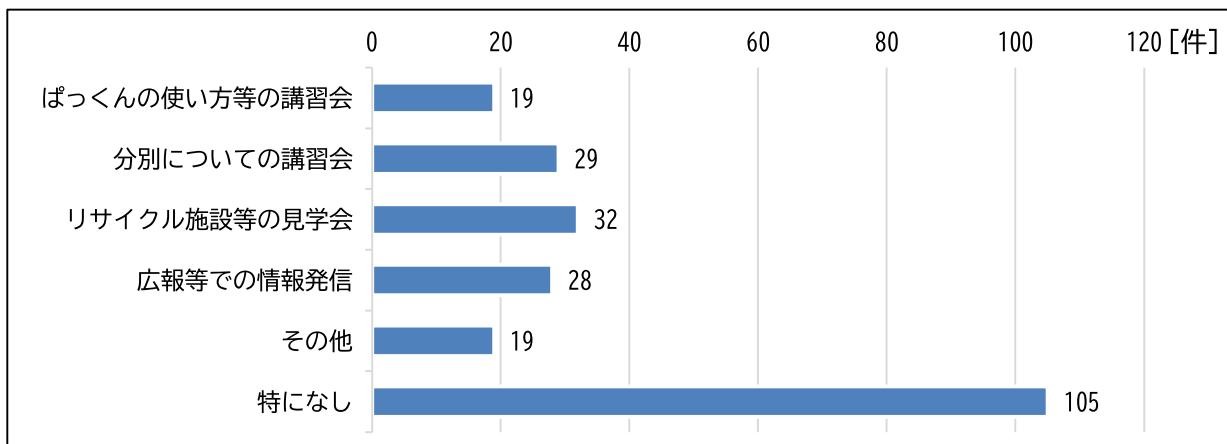


ごみ減量化機器を購入する方は、環境やリサイクルに関心が高いため、生ごみの減量以外にも、雑紙の資源化やマイバッグの利用によりごみの減量に取り組んでいることが分かる。古着回収と不用品のリユースは比較的少ないため、更なる周知や啓発が必要である。

【その他(抜粋)】

- ごみになるものはできるだけ買わない。
- 捨てる前に何かに使えないか考え、使えるものは使う。

【Q5】ごみの減量やリサイクルについて、市への要望はありますか。(複数回答可)



「特になし」と回答した方が、全体の約半数となっている。見学会や講習会、情報発信においてはそれぞれ同数程度となっている。

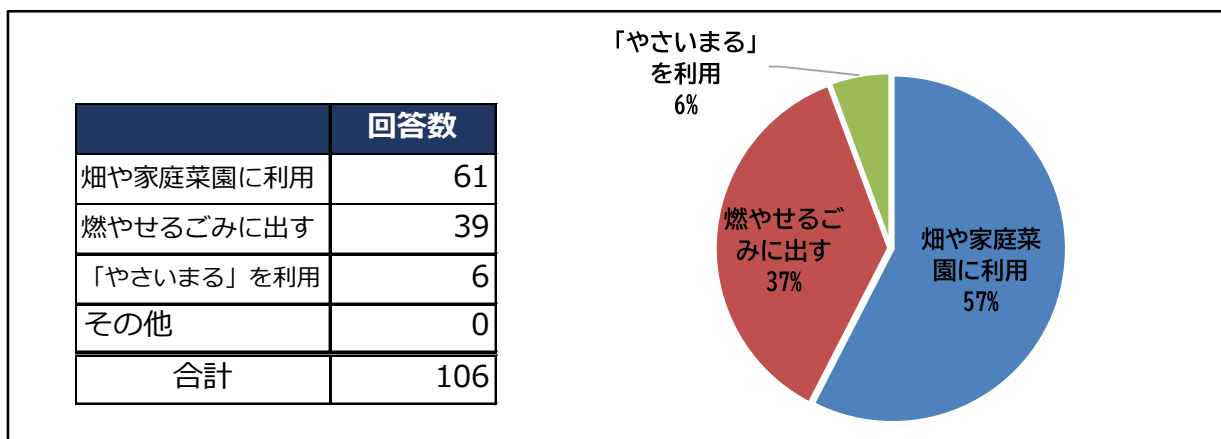
【「広報等での情報発信」の具体的内容】

- プラスチックごみ減量の取組
- プラごみや資源物の処理方法やどのように活かされるのか。
- 生ごみを自家処理すれば、ごみ袋の匂いもしないし虫もわかないし軽くなるということ。
- 分別が難しいものがあるので、毎回色々な例をあげて説明してほしい。
- 市内企業のサーキュラーエコノミー取り組み紹介

※【その他】の要望については、Q7と重複する内容があるため、Q7にて掲載する。

【Q6】(生ごみ処理機を使用している方にお伺いします)

乾燥生ごみはどのように処理していますか。(複数回答可)



「畑や家庭菜園に利用」と回答した方が最も多く、「やさいまるを利用」している方は僅かである。「やさいまる」制度を知らず、乾燥生ごみを可燃ごみとして出している方もいるため、「やさいまる」制度の更なる周知が必要である。また、「やさいまる」は回収日や回収場所が限られており、利用しにくいという意見もあることから、利便性を高める必要がある。

【Q7】その他、ご意見やご要望、ご質問がありましたらご記入ください。

※1 言い回しや誤記などは、分かりやすいように一部訂正しています。

※2 同様意見は省略しています。

<機器を使用した感想>

生ごみ処理機購入者

- 生ゴミ処理機を購入したことで燃えるゴミの量がとても減りました。
- 私は NAXLU の生ごみ処理機(ハイブリッド式)を使用しています。多少高いけれど何の問題もなく長く使用できて、しかもゴミの量が激減です。物凄く快適です。(もう元の生活には戻りたくない…)高額機種なのであまり紹介されていないようですが、安くても使わないと意味ないので、こういう製品も紹介してほしいと思いました。
- 燃やせるごみで出していた頃と比べて、処理機を利用するようになって、ごみの日に出す量が半分位になったように思います。ゴミ袋も買う頻度が減りました。補助金もいただき、ごみも減らせ、畑で使うことができ良かったと思っています。
- 今は段ボールコンポスト「ぱっくん」を使用しており、電気代のかかる生ごみ処理機は使用していない。
- 生ごみ処理機の耐久性が低く、壊れやすい。
- 生ごみ処理機の調子が悪いので使わなくなってしまったが、修理はどのように問い合わせたら良いか分かりません。

コンポスト購入者

- せっかくコンポストを使用しようとしたのに、イノシシに荒らされ使用できなくなり残念でなりません。今年は深く掘って再度使用してみようと思います。

<補助制度について>

- 市の補助金で生ゴミ処理機が安く購入出来、大変助かった。このような取り組みを継続して頂けると、有り難く感じる。また、生ゴミ処理機をよく知らず、使用を中止している人もまだまだ多いので、市としても利用について訴求して頂けると、環境に優しいキレイな都市づくりに貢献できるのではないかと思います。
- 補助金制度があったから購入に踏み切れました。ありがとうございました。
- 毎年、年度途中で予算が終了するので、補助金の予算を増やしてほしい。
- 畑や庭がない世帯が生ごみの処理に困っている場合もあると思います。生ごみ処理機に補助金がついて、ありがたかったし広まるといいと思います。
- 生ごみ処理機が壊れてしまったので再購入を考えているが、前回購入してから 5 年が経ってもなく、補助制度が利用できないので、5 年未満でも補助金制度が利用できるようになるとありがたい。
- 生ごみ処理機の価格が高騰しているため、その時々に応じて補助金の額を見直して頂きたいです。

<やさいまる制度について>

- 「やさいまる」を水曜日の決まった時間にしか出せないのと、わざわざ持って行かないとハンコを押してもらえないのが、正直めんどくさいなと感じてしまいます。そんなに沢山の方がやっているわけではないと思うので、個人のわかる専用の袋に入れて、ゴミの集積場に一緒に回収してくれたらもっと楽なのになと思います。
- 「やさいまる」の回収ですが、会社員は平日行くのが難しいので、18 時頃までやっていただけか、土曜日の午前中にでも(隔週でも)やってもらえると助かります。現状、出せないで家に溜まっているのがかなりあります。
- 「やさいまる」の取り組みは非常にありがたいのですが、平日は仕事をしているため、なかなか持っていけないのが難点です。せっかく処理しても持っていけないものについては結局燃えるごみで捨てないといけなくなり、もったいないと感じています。働いている家庭でも協力しやすい仕組みにして頂きたいです。
- 「やさいまる」の乾燥生ごみは、どこに持参すればよいのか？

<要望・提案>

- ベビー用品(ベビーベッドやバウンサーなど)のリユース場があるといい。短期間しか使わないのにゴミとして出すと嵩張るし、フリマに出すのは郵送費が高くて出せないの、市でそういう取り組みがあるといい。
- リサイクルバザーみたいな事を各公民館でやったらどうか。やり方は公民館で工夫してやったら楽しいと思う。この人がいらなくてもこの人はほしいというものがあると思う。出す人は大幅に安くすることが条件でやったら…買う人は嬉しいと思います。我が家は新品の下着がたくさんあります。リサイクルショップに出しても全部で 40 円と言われたので。
- いらないもの、欲しい人のマッチング場所を作ってほしい。
- 食器類の回収場所を設けてほしいです。
- ペットボトルのキャップは、ワクチンになるので市で回収してほしい。
- 乾電池や蛍光灯、スプレー缶を常時回収してくれる場所を作ってほしいです。

- 資源回収の頻度が少ないと感じます。とくにスチール缶や瓶がスーパー等で回収しているところがほとんどないため、いつでも回収してもらえるところがあるとありがたいです。
- 古紙、古着、缶等の資源物をいつでも受け入れられる施設。(市営ではないと思うが、諏訪地域に住んでいた時にそのようなものがあって、大変便利だった。)
- 自治会の資源回収に出すと、助成金として自治会に戻り相互に良いことですが、当日の立会係も必要であり、年々少ない状況です。スーパー等にいつでも出せるので、広報でお願いしたいと思います。
- プラ袋は「小」では小さいし、「大」では 2 人暮らしでは 1 ヶ月近く家に置かなくてはいけない。1~2 人の世帯は「小」をもう少し大きくしてもらおうと使いやすい。
- プラスチックのゴミはどの程度まで綺麗にすれば良いのか。シャンプー容器などそのまま捨てて良いのか。よく分からない点があります。ゴミの捨て方ワンポイントとして、広報に連載していただけたら分かりやすいと思います。
- ごみ分別帳の見直し。内容が昭和で今にそぐわない。
- ごみ分別帳は、今よりも多く品目別の分別方法を載せて欲しい。
- 松本市のように剪定木処理機の購入補助制度を設けて欲しい。
- 発酵促進剤やピートモスなどの購入補助をしてほしい。
- 伐採した木や竹のリサイクル施設を作ってほしい。
- プラマークの緑袋と燃やせないごみの赤袋の回収日が同じ時は、左右に分けて出すようにすると業者の方も手間が省けると思います。毎回、回収の方が分けているので大変そうです。
- クリーンセンターの処理手数料を下げてください、大きい家具等をこまめに整理していきたい。
- 新しく入区してくる人がいるので、年に 1 度くらい分別の説明会があったら良いと思う。
- 燃やせないごみの日の収集日を隔週ではなく毎週にお願いします。
- 生ごみ出しません袋を無料でいただきましたが、申請をもっと簡単にしてほしいです。また、生ごみ出さない用の可燃袋を通常の袋の 6~7 割くらいの値段で販売してもらいたい。
- 自治会に入らなくても、指定袋のゴミにいれればゴミを出すことができるということを、しっかりと広報に記載し周知させてほしい。
- 市役所や自治センターで資源ごみやプラなどの分別をして市民の手本になって欲しい。
- 高齢になり冬場早朝のごみ出しは大変です。私の出す集積所はスチール網製でカラス被害もないので、前日の昼間に出せるようにしていただけると有難いです。
- コンポストを半分以上、土に埋めてもコンポストの横から穴を掘り野生動物(キツネ、タヌキ、ハクビシン)が生ごみを食べている。掘り起こされないようコンポストの周りに石などを並べて対処しているが、その手間が大変である。野生動物に掘り起こされないようなコンポストの改良をお願いします。
- 市で計画している生ごみ堆肥化施設について、収集地域の拡大を望みます。
- 生ごみ堆肥化施設建設と生ごみ処理機補助の拡大との費用対効果の比較を知りたいです。生ごみを分別収集するとしても関心のある人しか取り組まないとすると、補助の方が安価になると思います。そこから「やさいまる」の活動を拡大した方が良いと思います。
- 山の中の一軒家ですので、半年か 1 年に一度でもよいので、ごみ収集に来ていただきたい。
- 講習会はリアル、単発でやるよりも WEB 上に動画を上げておいて欲しい。
- ウィークエンドリサイクルの日など LINE でお知らせしてくれれば嬉しい。

<質問>

※質問に対し、回答を希望すると記載された方については、個別に回答しています。

- 畑で使用した農業用マルチを赤袋の燃やせないごみで出した所、回収してもらえませんでした。JA の回収に出すには、土を落としてきれいにして、あらかじめ申し込みをしないと回収してもらえません。農家ではないので、そんなにたくさんある訳ではないのですが、どうしたらよいのでしょうか。
- コンポストは夏場になると虫が発生してしまうので、時々殺虫剤を入れますが、効果が長く続きません。何か良い方法はありますか。
- 混合ガソリン缶の処理方法を教えて下さい。
- 生ごみをコンポストに入れ続けているが肥料になる様子もなく、もうすぐいっぱいになりそうです。どうすればいいのか分からない状態です。
- 秋になると垣根のレッドロビンなどの剪定をするのでたくさんの切り枝が出ます。規定の長さにし、ごみとして収集日に出しています。週 2 回の収集日に 2 個ずつ出しても 1 ヶ月位かかります。ごみ減量のためには、フェンスとかブロックにした方がいいのでしょうか。

<その他>

- 最近、充電バッテリーが普及して、リチウム電池の処分に困る。
- 古着回収のボランティアの皆様、ありがとうございます。今年度から回収頻度が増えて利用しやすいです。
- 古着回収ありがたいです。続けてくれてありがとう。これからも続けてください。
- 古着の回収場所は中心市街地ですが、遠くて、持っていかれなくて困っております。
- 硬質プラ製の植木鉢や車のおもちゃなどは高温で燃やせるので、燃やせないごみとは別に分けて出した方がよいのではないかと。
- スーパーでのトレー包装の見直しは行政指導が必要。ごみ、包装材のトレーサビリティ、発生源が責任を負う。過重包装の禁止指導。ごみの中でプラごみが一番嵩張るので、対策が急務。
- ごみ処理全般について、ごみを出して終わりではなく、灰になって処分されるまで、ごみを出した人間の責任であることを市民に認識させる必要があります。ごみ減量は焼却炉の負担軽減、資源循環、CO2 軽減を意識することが重要である。
- アパートやマンションに住んでいて、且つ生ごみ処理機が自宅にない場合、生ごみだけを分けて入れられる処理機などが共有スペースなどにあればごみの減量に繋がると思います。
- ごみの分別が進んでいる長野県はとてもいいなと感じています。(実家の県では、プラごみ回収袋なし)これからも個々で出来る事を伝えて欲しいです。